

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	sakura豊中蛸池		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 8日		～ 2026年 4月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30名	(回答者数) 27名
○従業者評価実施期間	2026年 4月 1日		～ 2026年 4月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 5月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもが楽しんで通ってくれている。	日々の活動の中に子ども達が楽しいと思ってもらえるような活動を取り入れるよう職員会議で検討し、月間活動予定を作成している。	・子ども達や保護者からのフィードバックをもらい、それを基にプログラムを行っていく ・プログラムの立案の為に色々な媒体から案を集めていく
2	保護者との面談、職員との支援会議を大切に、一人ひとりの支援計画に基づいた支援を行っている。	保護者との面談での内容を職員に周知し、一人ひとりの支援の仕方について十分に時間をとって共通認識を持つよう意識している。	・必要に応じて児発管以外も面談に参加し保護者のニーズを受け止めていく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故防止、緊急時、防犯、感染対応のマニュアル化が浸透していない。	保護者の方へはマニュアルの存在が浸透していなかった。	契約時や面談時などで保護者の方へ説明をしたり、ホームページやSNSなどで発信する。
2			
3			